QNDデータコンバータ起動時にエラーが発生する問題への対処

クオリティ株式会社
http://www.quality.co.jp/

1. はじめに 2
2. エラー画面 2
3. エラー発生時の対処方法 3
4. コンバートプログラム名の変更. 3
5. ターミナルサーバーを無効に設定. 4
6. プログラムの追加と削除からQNDサーバコンバートプログラムを起動 8

注意

○ 本手順書の記述は、QNDを基準としています。QAWをご利用の管理者様は、コンソール名など適宜読み替えてご利用ください。

○ 本手順書内の画像および記載されているOS関連用語は、Windows Server 2003環境を使用する場合の記載となっています。お客様がご使用になるOS環境により、表示・表現が本手順書と異なる場合がありますので、ご了承ください。

©2005 Quality Corporation.All Right Reserved.

1. はじめに

『QNDデータコンバータ起動時にエラーが発生する問題への対処』（以下本手順書）の目的、および対応するエラーが発生する条件、関連マニュアルについて説明します。

1-1 本手順書の目的

本手順書では、QND Ver.8.7 SP2/QAW Ver.2.7 SP2からQND Ver.9.1/QAW Ver.3.1へのバージョンアップする作業中に、データコンバートに失敗した場合の回避方法について説明します。

1-2 発生条件

本手順書で説明するエラーは、次の条件全てに該当するPC環境で発生します。

- OSがWindows 2000 Server(SP含む)/Windows Server 2003 Standard Edition(SP1含む)/Windows Server 2003 Enterprise Edition(SP1含む)である
- ターミナルサーバーが有効になっている
- QNDサーバプログラム（QND Ver.8.7 SP2/QAW Ver.2.7 SP2）をインストールしている

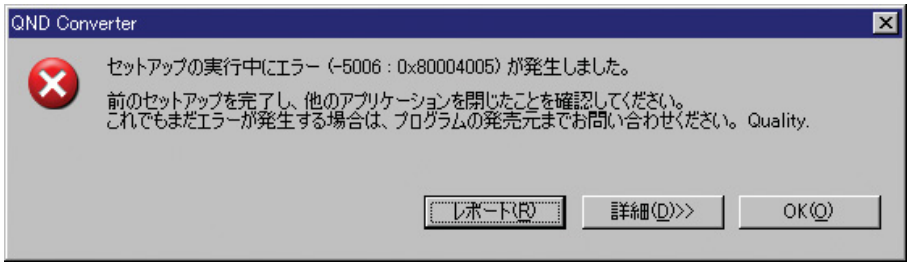
1-3 関連マニュアル

本手順書と関連のあるマニュアルを以下に示します。

- 『QND Ver.9.1 -バージョンアップ手順書-』
- 『QAW Ver.3.1 -バージョンアップ手順書-』

2. エラー画面

本章では、QNDサーバコンバートプログラム「QND_Converter_for_QND9.1_RC4.exe」を実行時に、次のエラー画面が表示された場合の回避方法を説明します。



本エラー画面が表示された場合は、[OK] をクリックして、いったんQNDサーバコンバートプログラムを終了させてください。
以下、本エラー発生時の対処方法について説明します。

©2005 Quality Corporation.All Right Reserved.

3. エラー発生時の対処方法

本章では、前章で説明したエラー画面が表示された場合の、エラー発生の原因および対処方法について説明します。

3-1 エラー発生の原因

エラー発生の原因は、QNDサーバPCのターミナルサーバーが有効になっていることにあります。

> **注意　ターミナルサーバーの設定**
>
> QNDでは、ターミナルサーバーが無効の場合のみを動作保証しています。QNDサーバで動作保証しているOS（2ページ「1-2 発生条件」参照）は、デフォルトでターミナルサーバーの設定が無効となっています。
> ただし、インストール方法によっては、有効となっている場合があります。本エラーが発生した場合は、まずターミナルサーバーの設定を確認してください。
> エラー対策については次節を参照してください。

3-2 エラー対策

エラーについては、以下3つのいずれかの対策を実行することで、エラーを回避することができます。

- コンバートプログラム名の変更（3ページ「4. コンバートプログラム名の変更」を参照）
- ターミナルサーバーを無効に設定（4ページ「5. ターミナルサーバーを無効に設定」を参照）
- アプリケーションの追加と削除からQNDサーバコンバートプログラムを起動
  （8ページ「6. プログラムの追加と削除からQNDサーバコンバートプログラムを起動」を参照）

以下、それぞれの対策の設定方法について説明します。

> **注意　データのバージョンアップに必要な準備**
>
> 本手順書ではデータのバージョンアップまでに必要な手順については省略しています。
> バージョンアップ手順全体については、『QND Plus Ver.9.1 -バージョンアップ手順書-』/『QAW Ver.3.1 -バージョンアップ手順書-』を参照してください。

> **ヒント　エラー対策について**
>
> 上記３つのいずれの対策をとっても、エラーは回避できます。
> ただ、この3つの中では、「コンバートプログラム名の変更」が最も容易な方法ですので、この方法で設定することをお奨めします。

4. コンバートプログラム名の変更

コンバートプログラム名を変更することで、エラーを回避します。

手順1　コンバートプログラムを解凍します。

「マスターサーバ/コンソール」ディレクトリが作成されます。

手順2　上記ディレクトリ直下にある「QND_Converter_for_QND9.1_RC4.exe」を選択して右クリックします。

ショートカットメニューが表示されます。

手順3　［名前の変更］を選択します。

手順4　ファイル名を「setup.exe」に変更します。

©2005 Quality Corporation.All Right Reserved.

手順5　「setup.exe」をダブルクリックします。

今度はエラー画面が表示されずに、データコンバートを実行できます。

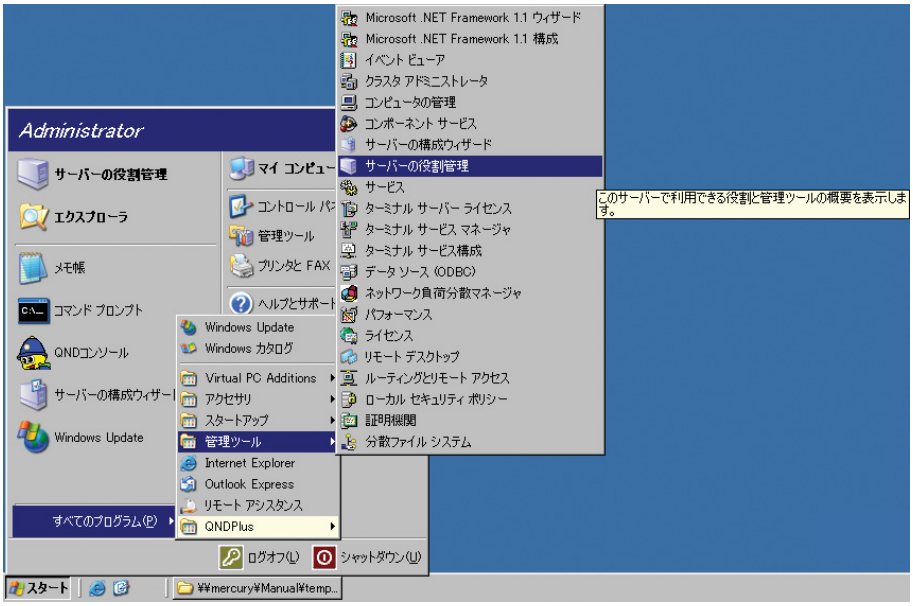
QNDサーバデータのコンバートの手順については、『QND Plus Ver.9.1 -バージョンアップ手順書-』「IV データのバージョンアップ」/『QAW Ver.3.1 -バージョンアップ手順書-』「IV データのバージョンアップ」を参照してください。

以上でコンバートプログラム名の変更によるQNDサーバのデータコンバートは終了です。

5. ターミナルサーバーを無効に設定

ターミナルサーバーの設定を無効にすることで、エラーを回避します。

手順1　［スタート］-［すべてのプログラム］-［管理ツール］-［サーバーの役割管理］を選択します。



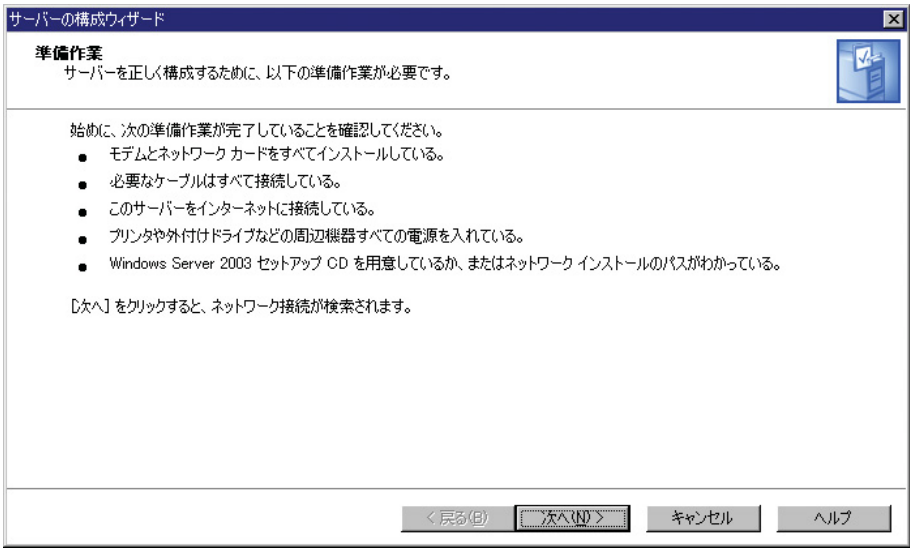
©2005 Quality Corporation.All Right Reserved.

「サーバーの役割管理」が表示されます。



手順2　［役割を追加または削除する］をクリックします。

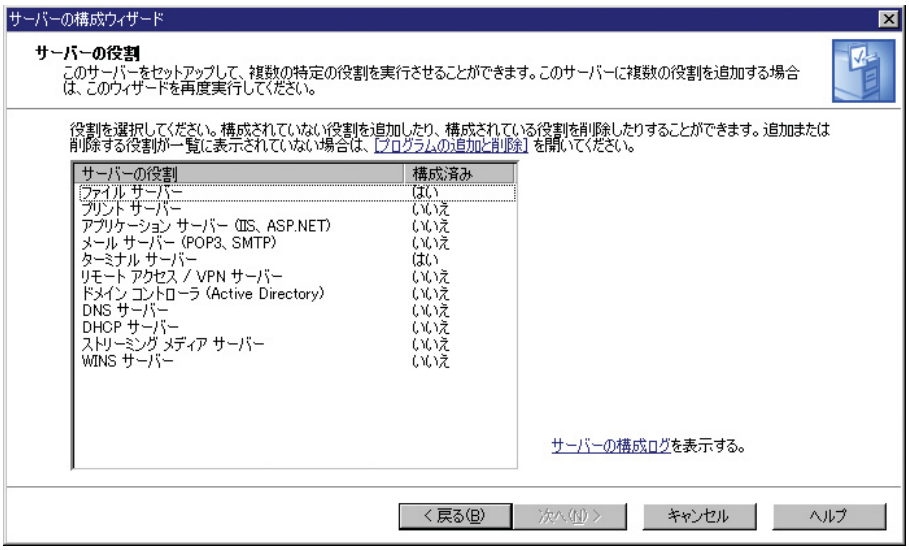
サーバーの構成ウィザードの「準備作業」が表示されます。



手順3　［次へ］をクリックします。

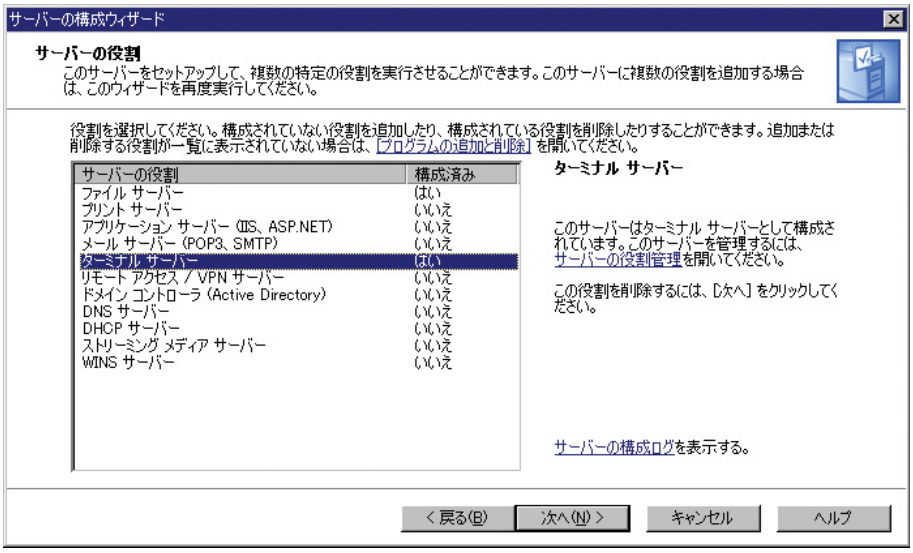
©2005 Quality Corporation.All Right Reserved.

「サーバーの役割」が表示されます。



手順4　［ターミナルサーバー］を選択します。

ダイアログ右側にターミナルサーバーの説明が表示され、［次へ］がアクティブになります。



手順5　［次へ］をクリックします。

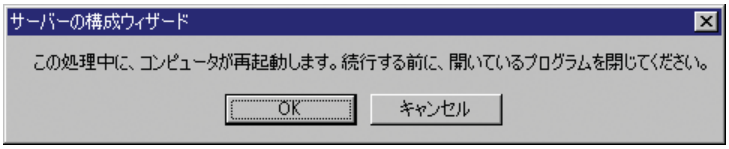
©2005 Quality Corporation.All Right Reserved.

「役割の削除の確認」が表示されます。

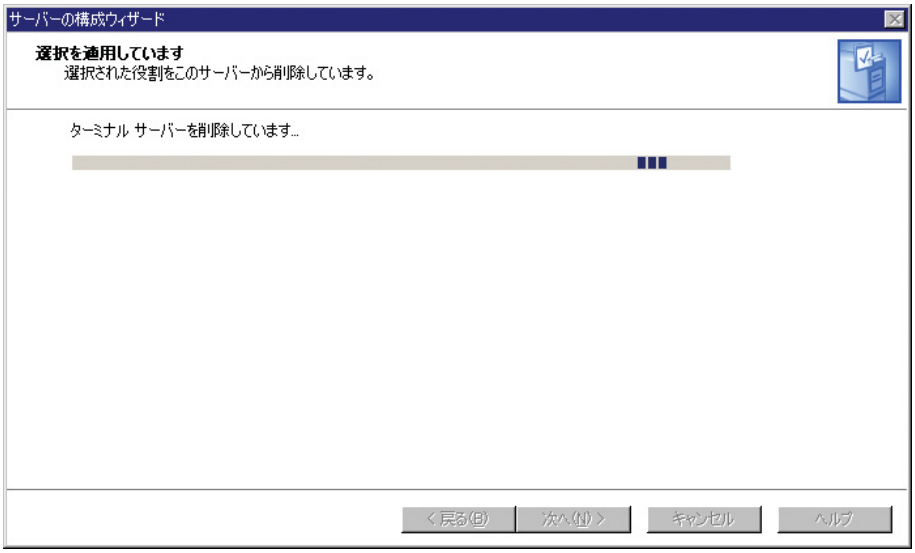


手順6　［ターミナルサーバーの役割を削除する］にチェックを入れます。
［次へ］がアクティブになります。

手順7　［次へ］をクリックします。
次のメッセージダイアログが表示されます。

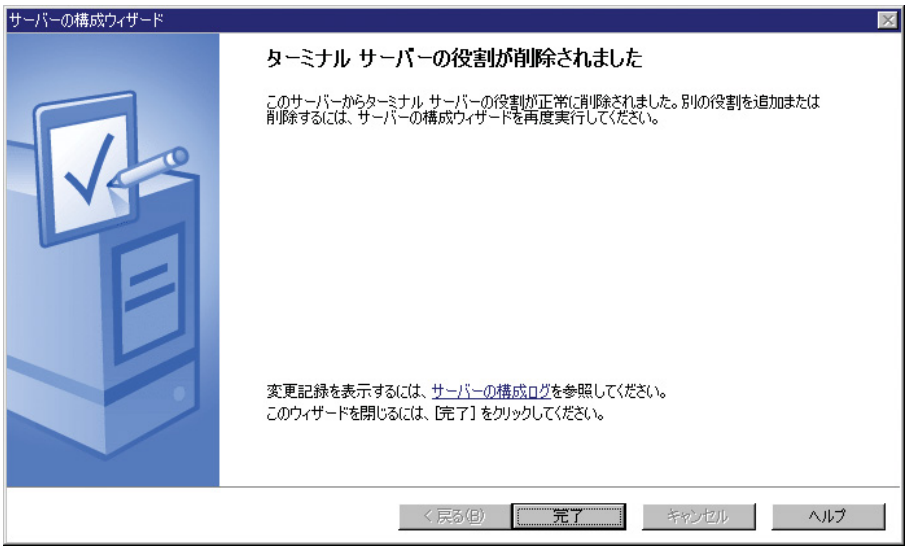


手順8　起動中のプログラムがあれば終了して、［OK］をクリックします。
ターミナルサーバー削除が実行されます。



©2005 Quality Corporation.All Right Reserved.

ターミナルサーバーの削除が終了すると、自動的に再起動されます。
再起動後にログオンすると、次のダイアログが表示されます。



手順9　[完了]をクリックしてダイアログを閉じます。
以上でターミナルサーバーを無効に設定する手順は終了です。

6. プログラムの追加と削除からQNDサーバコンバートプログラムを起動

プログラムの追加と削除からQNDサーバコンバートプログラムを起動することで、
エラーを回避します。

手順1　［スタート］-［コントロールパネル］-［プログラムの追加と削除］を選択します。



©2005 Quality Corporation.All Right Reserved.

「プログラムの追加と削除」が表示されます。

手順2　［プログラムの追加］をクリックします。



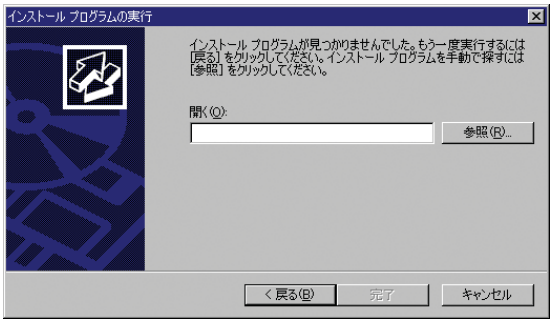
手順3　［CDまたはフロッピー］をクリックします。

「フロッピーディスクまたはCD-ROMからのインストール」が表示されます。



手順4　フロッピーディスクやCD-ROMを挿入せずに、［次へ］をクリックします。

次のダイアログが表示されます。



手順5　［参照］をクリックして、QNDサーバコンバートプログラムファイル（デフォルトファイル名「QND_Converter_for_QND9.1_RC4.exe」）を指定します。

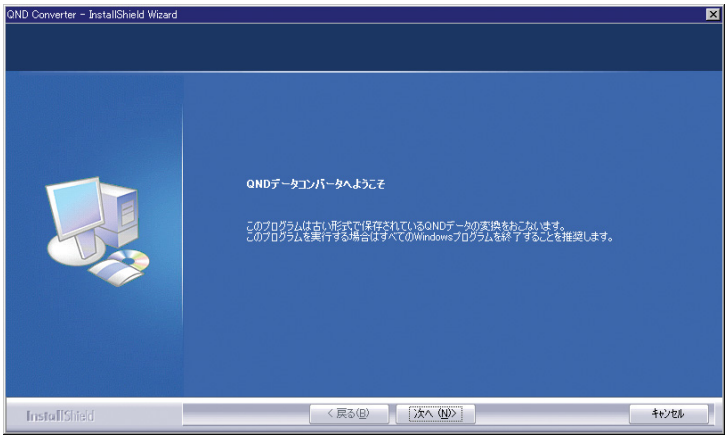
［次へ］がアクティブになります。

©2005 Quality Corporation.All Right Reserved.



手順6　［次へ］をクリックします。

QNDサーバコンバートプログラムが起動します。



手順7　QNDサーバのデータをQND Ver.9.1/QAW Ver.3.1用にコンバートします。
QNDサーバデータのコンバートの手順については、『QND Plus Ver.9.1 -バージョンアップ手順書-』「IV データのバージョンアップ」/『QAW Ver.3.1 -バージョンアップ手順書-』「IV データのバージョンアップ」を参照してください。

手順8　コンバート作業終了後、QNDデータコンバートプログラムのインストールウィザードダイアログを閉じて、Windowsのインストールダイアログに戻ります。

「インストール終了後」が表示されます。



手順9　［次へ］をクリックします。

©2005 Quality Corporation.All Right Reserved.

「管理者インストールの完了」が表示されます。



手順10 ［完了］をクリックします。

以上でプログラムの追加と削除からQNDサーバコンバートプログラムを起動することによるQNDサーバのデータコンバートは終了です。

©2005 Quality Corporation.All Right Reserved.